

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3 年 3 月 12 日

事業所名 キッズワールドサポート Ocean II

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			活動の状況によりスペースを広げる等の工夫をしている。一軒家タイプなので庭も活用出来るようしている	
	2	職員の配置数は適切である	5	2		常勤は児童指導員で配置されている 4月よりリハの先生が配置	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	3	1	玄関前は階段となっており必要時にはスロープを取り付けている	車いすを利用している児童にとっては、小さな段差はどうしてもある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7			毎朝のミーティングで、利用者の情報を共有している。ご家族からの要望、注意点、職員の意見等があれば、朝のミーティングで話し合い業務改善に繋げている	継続していきたい
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		3	初回評価実施でもあり保護者様のご協力のおかげで、100%回収する事ができました。保護の意向を把握する事が出来て良かった	保護者等の意向等を把握する事が出来たので、業務改善に繋げて行く
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		3	ホームページで公開	継続して行く
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			7	第三者外部評価はおこなっていない	状況を見ながら検討して行く
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		職員の希望も取り入れている	コロナの自粛期間や、研修の予定がキャンセルになるなど思うように外部研修が出来ていない状況であった。内部研修も取り入れ、職員の資質の向上を図りたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			アセスメントを適切に行い、相談員の計画書の共通理解、担当者会議での情報を共有し、職員間での会議を行い計画書作成を行っている	継続していく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			標準化されたアセスメントツールを使用しており誰が見ても分かりやすい	継続していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			月1回職員で活動プログラムの立案を行っている。児童の情緒が不安定な時には個別で活動の変更を行うこともある	継続していく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			利用者様の希望を取り入れたり、馬とのふれあい、車いす体験等、普段体験できない事をプログラムに入れようとしている 若石健康法も取り入れている	継続していく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			休日は屋外活動を取り入れるよう心がけている	今後は課題を細やかに設定をして計画を立てていく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	7			本児の得意な事を伸ばすように、苦手な事は無理の無いように配慮しながら、個別活動と集団活動を組み合わせるようにしている	継続していく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			朝のミーティングで送迎の確認・活動内容・役割分担の確認している	継続していく
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			申し送りノートの活用や支援終了後に情報共有・朝のミーティングで再度、支援の振り返りや、きづいた点を共有している。必要時、支援方法を話しあっている	継続していく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			複写式連絡ノートの活用と支援記録を残している	継続していく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			定期的にモニタリングを行い、職員全体で計画書の見直しを必要性を判断している	継続していく
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	2			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			担当者会議前には、職員でモニタリングを行っている。担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加	継続していく
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7			送迎時に担任との情報を共有している	継続していく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		6	1	該当者がいません	必要時には体制を整えて行く
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1		担当者会議にて、情報の共有と相互理解行っている	担当者会議を予定している 情報の共有、相互理解に努めて行きたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			7	該当者がいません	必要時は情報を提供していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		5	2		コロナ感染症の影響により研修を受ける機会が出来ずにいた状況を見ながら、研修を受けられるようにしたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会がある		4	3	コロナ感染症の自粛期間等もあり、交流が持てない状況にあった	コロナ感染症の状況を見ながら検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		2	5	参加出来ていない	状況を見ながら検討していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			連絡ノートを活用や送迎時には、子供の状況を伝えるようにしている。必要時は電話にて報告をしている	継続していく
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		契約時に説明を行うようしている	契約時に説明をおこなっているが、もっと詳しく説明をして行きたい
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			保護者から相談があったときは、必要時には子供を交えて話しあうようにしている	継続していく
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	5	若石健康法も取り入れながら保護者会を開催する予定だった	コロナ感染症の自粛期間もあり、開催できなかった。 コロナ感染症の状況を見ながら検討していく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			苦情があったときは、職員間で話し合い、迅速に対応している	継続していく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			月1回のOcean II便りを発行し、活動の様子を知らせるようにしている	行事予定に関しての情報を発信出来ていない為Ocean II便りにて、行事予定を入れよう検討していく
	35	個人情報に十分注意している	7			個人情報の使用に関する承諾をお願いしています。職員も個人情報には十分注意をしている	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5	2	近隣を散歩することで地域の人とあいさつを交わす等、関りを持てるようにしている	コロナ感染症の影響もあり、地域住民を招待するには至っていない。コロナの状況を見ながら検討していく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2		緊急時対応マニュアル 防犯マニュアルは分かりやすい場所に貼り周知出来るようにしている	4月より職員配置の変更等もあり、全職員が周知出来るようになる
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1		年2回の訓練を行うようにしている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			役所の研修を受けるようにしている。 職員の希望も取り入れている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	3	1	身体拘束を行う事が無い為、計画書には記載していない 情緒が不安定で、怒りが強い児童に関しては、他児と距離を置いたり、散歩をする等、クールダウンをさせている	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	3		該当者なし	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	2			